

令和2年度〔筆答試験 専門試験（共通）〕

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）

教科教育実践学 専攻
言語系教育 連合講座

（注意事項）

- 1 解答は、所定の解答用紙に解答すること。
- 2 解答用紙の裏面には一切記述しないこと。
- 3 外国人の受験者は、英語による解答ができる。

試 験 問 題

問題Ⅰ 新しい学習指導要領においては、深い学びの鍵として「見方・考え方」を働かせることが重要になるとされている。

国語科においては、「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を・・・育成することを目指す」ことが、また、外国語科においては、「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を・・・育成することを目指す」ことが、目標とされている（文部科学省，2017，『中学校学習指導要領』）。

国語科，あるいは，外国語科における「見方・考え方」との関連において，いずれかの教科の固有の目的とは何なのかについて，あなたの考えを述べよ。

受験番号					
------	--	--	--	--	--